



各 位

会 社 名 株 式 会 社 さ い か 屋 代 表 者 取締役社長兼社長執行役員 岡本 洋三 (コード番号 8254 東証第2部) 問合せ先 経 理 部 長 井瀬 聡 (TEL. 046-845-6803)

平成29年2月期第2四半期(累計)(連結・個別)の業績予想との差異 および通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年4月12日に公表いたしました平成29年2月期第2四半期(累計)(連結・個別)の業績予想との差異および平成29年2月期通期(連結・個別)の業績予想を下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。

記

# 1. 平成29年2月期第2四半期(累計)業績予想との差異(平成28年3月1日~平成28年8月31日)

# (1) 連結業績予想数値との差異

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 す る 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	11,535	100	40	20	0.64
今 回 実 績(B)	10, 596	20	△31	0	0.00
増 減 額(B-A)	△938	△79	△71	△19	_
增 減 率(%)	△8. 1	△79.8	_	△99.3	_
(ご参考) 前期第2四半期実績					
(平成28年2月期第2四半期)	15, 088	361	364	358	11.49

### (2) 個別業績予想数値との差異

	売 上 高	営 業 利 益	奴 带 利 光	四 半 期	1株当たり
			経 常 利 益	純 利 益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	11,520	80	20	10	0.32
今 回 実 績(B)	10, 584	10	△41	△30	△0.96
増 減 額 (B-A)	△935	△69	△61	△40	_
增 減 率 (%)	△8. 1	△87. 1	_	_	_
(ご参考) 前期第2四半期実績					
(平成28年2月期第2四半期)	15, 073	334	338	179	5. 76

#### 2. 業績予想との差異が生じた理由

業績予想との差異につきましては、個人消費全体が力強さを欠く中、天候・気温の影響もあり主力である衣料品の低迷が続いたこと等により売上が伸び悩みました。厳しい商況下で経費の圧縮に努めましたが、売上高の減少分をカバーしきれず、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに業績予想を下回る結果となりました。

### 3. 平成29年2月期通期業績予想の修正(平成28年3月1日~平成29年2月28日)

#### (1) 連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1 株 当 た り
	売 上 高	日 来 们 盆	产 书 利 金	する当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	23, 390	260	130	110	3. 52
今回修正予想 (B)	21, 330	△100	△220	△210	△6. 73
増 減 額(B-A)	△2, 060	△360	△350	△320	_
增 減 率(%)	△8.8	_	_	_	_
(ご参考) 前期実績					
(平成 28 年 2 月期)	26, 461	394	329	△4 <b>,</b> 578	△146. 67

# (2) 個別業績予想数値の修正

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前 回 発 表 予 想 (A)	23, 360	220	80	80	2. 56
今回修正予想 (B)	21, 300	△125	△250	△250	△8. 01
増 減 額(B-A)	△2, 060	△345	△330	△330	
增 減 率(%)	△8.8	_	_	_	_
(ご参考) 前期実績					
(平成 28 年 2 月期)	26, 434	351	287	△4, 766	△152.71

### 4. 通期業績予想の修正の理由

本日、「さいか屋藤沢店への「ニトリ」出店に関するお知らせ」との標題にて別途開示をいたしました。 今期中に「ニトリ」出店のための店舗改装工事をおこなうことから、工事期間中の売場一部閉鎖にともな う売上の減少、工事にかかわる費用の計上、固定資産の除却が発生します。

通期業績につきましては、上記の店舗改装にかかわる要因をおり込むほか、第2四半期までの厳しい商 況が継続することが予想されることから、通期の業績予想を修正いたします。

# 《業績予想に関する注意事項》

上記業績予想は、現時点において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な 要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上